

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
 単元株式数 100株
 上場取引所 東京、大阪
 証券コード 6457
 公告方法 電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<http://www.glory.co.jp>

株主名簿管理人 株式会社だいこう証券ビジネス
 特別口座の口座管理機関
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
 事務取扱場所 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
 各種お問合せ (郵便物送付先) 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
 株式会社だいこう証券ビジネス 証券代行事務センター
 (株式事務に関するご照会) ☎ 0120-255-100 (通話料無料)
 (特別口座に関するご照会) ☎ 0120-351-465 (通話料無料)
 ※受付時間 9:00～17:00(土、日、祝祭日、12月31日～1月3日を除く)
 (ホームページアドレス) <http://www.daiko-sb.co.jp/>

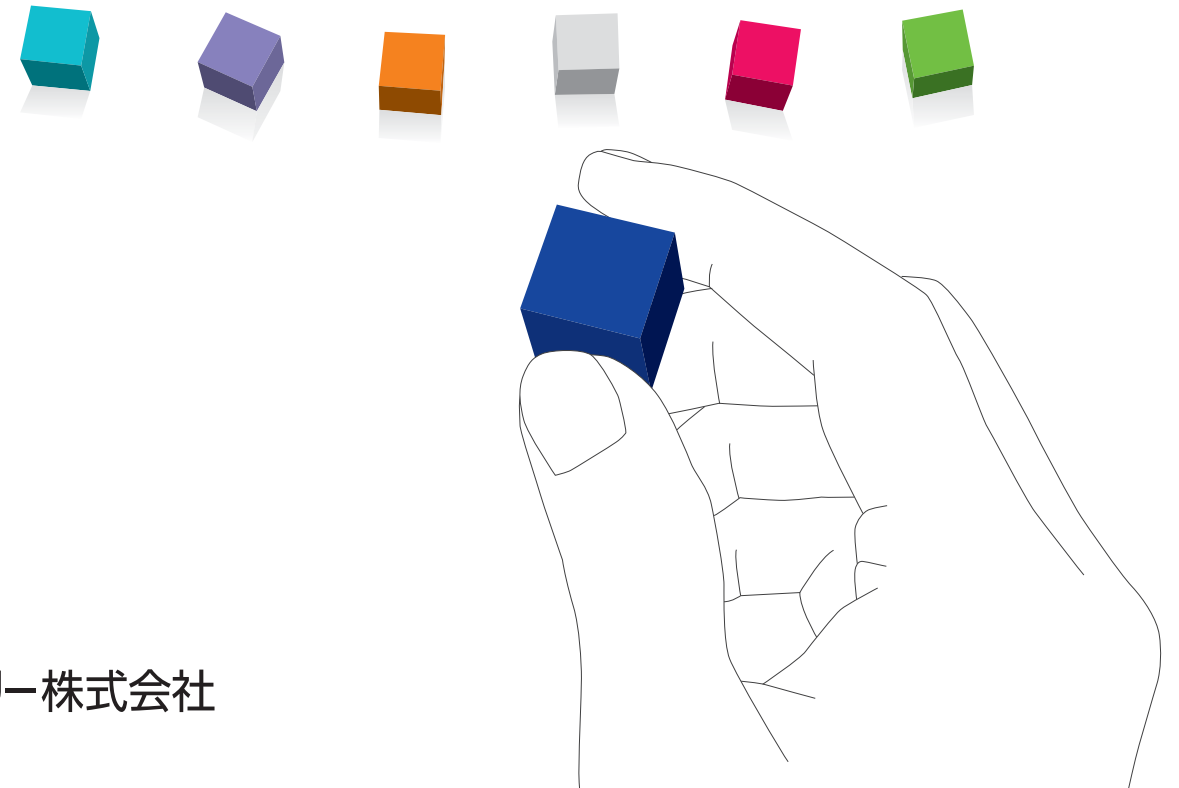
<株式に関する各種お手続き>

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、単元未満株式の買取請求及び買増請求などにつきましては、口座開設されている証券会社へ(証券会社に口座開設されていない株主様は、上記の株式会社だいこう証券ビジネスまでお申出ください。
 なお、未受領配当金(ゆうちょ銀行の払渡期間経過後)のお支払いにつきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

GLORY
 REPORT

第64期中間報告書

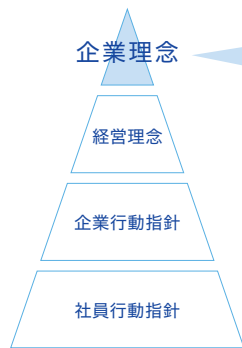
平成21年4月1日から平成21年9月30日まで



地球環境保護のためにFSC認証紙と大豆油インキを使用しています。

グローリー株式会社

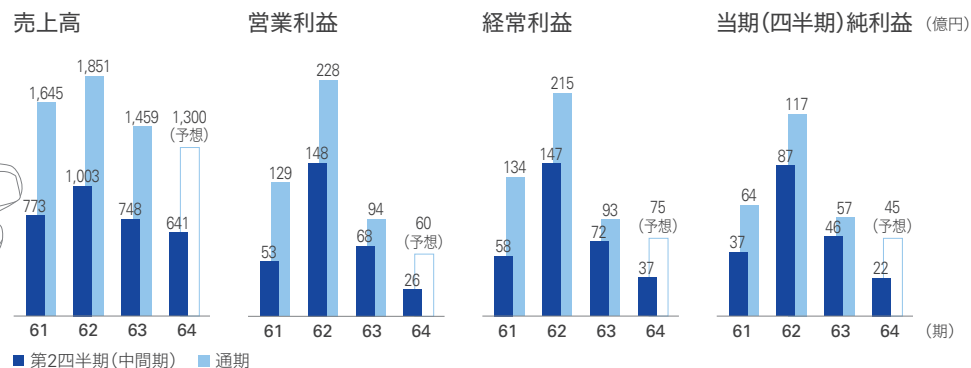
GLORYを世界のトップブランドに!



私たちは「求める心とみんなの力」を結集し、セキュア(安心・確実)な社会の発展に貢献します

「求める心」には、「顧客、社会のニーズに不屈の精神で挑戦し、不可能を可能にしていく」という思いが込められています。そして、「求める心」を共有した「みんなの力」が結束して初めて偉大な仕事ができるという、いつの時代も変わることのないグローリーの原点を表しています。この原点を忘れずに、グローリーはこれからも、安心して確かな社会づくりに貢献してまいります。

連結財務ハイライト



Contents

■ 社長インタビュー	02	■ グローリーピープル	12
■ 部門別トピックス	05	■ セグメント情報	14
通貨システム機器事業本部	05	■ 四半期連結財務諸表	15
自動サービス機器事業本部	07	■ 会社情報	17
生産統括本部	09	■ 株主メモ	
保守統括本部	11		

社長インタビュー

世界のトップブランドを目指し グローリーの新たな挑戦が始まりました。

“GET INTO GLOBAL 2011”をスローガンに、4月から「2011中期経営計画」がスタートしました。

世界的な景気回復までには今しばらく時間がかかると予想されますが、足元を固めながら未来も見つめ、ビジネス戦略、体質強化戦略、グループ体制強化戦略の3つの基本戦略を推進しております。

Q1 まず、当上半期(平成21年4~9月)の経営環境についてお聞かせください。

当期は、世界経済の先行き不透明感が強い状況下でのスタートとなりました。各国の懸命な経済対策が功を奏し、世界的な大恐慌への突入といった事態は回避されましたが、金融危機の影響による景気低迷からの脱却までには至りませんでした。そのような環境下で日本経済を見渡すと、一部の業界で景気の底入れが見られたものの、依然として多くの企業の業績や雇用情勢は厳しく、設備投資、個人消費とも低調に推移しました。当社の関連市場につきましては、主要市場であります金融市場及び流通市場では設備投資抑制傾向が続いている影響で需要が低迷し、海外市場でも同様の傾向がみられました。しかしながら遊技市場では、市場の活性化傾向に伴い設備投資意欲が回復し、堅調でありました。

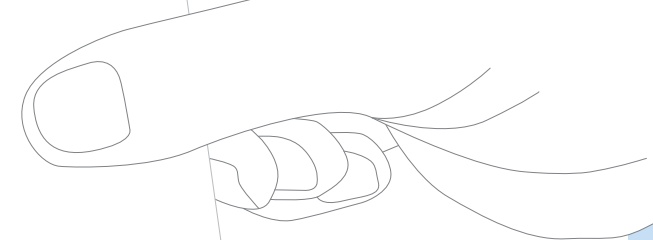
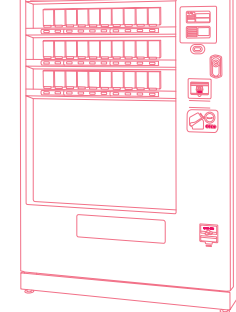
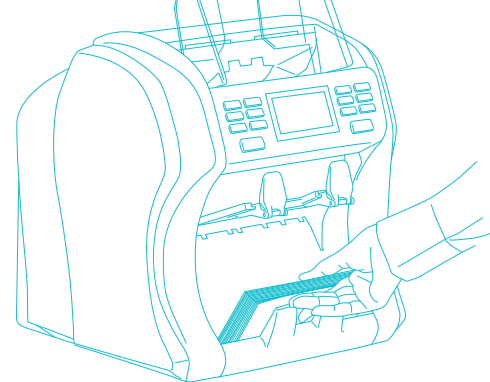
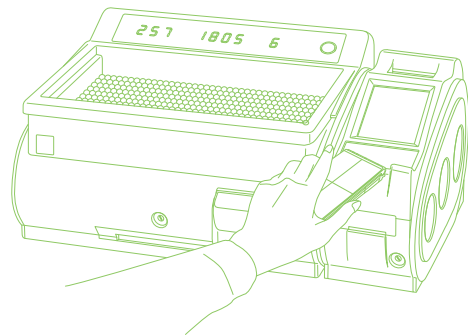


代表取締役社長
西野 秀人

Q2 そのような環境下において
当上半期の業績はいかがでしたか。

連結業績につきましては、金融危機の影響が大きく、売上高641億39百万円(前年同期比14.3%減)、営業利益26億43百万円(前年同期比61.4%減)と、大幅な減収減益となりました。

市場別に見ると、金融市場では、業務の厳正化・効率化に向けた機器のニーズは根強いものの、設備投資抑制の影響を受け、主力製品であるオープン出納システムやOEM商品である窓口用入出金システムのユニット



の販売が減少しました。流通市場におきましても、レジ釣銭機や売上入金機の販売が減少しました。

遊技市場では、パチンコ店における人気遊技台の導入やプレイ代金を低く抑えた低貸玉営業の普及により市場が活性化し、カードシステムの販売が順調に推移しました。昨年8月にクリエイションカード株式会社を買収し、カードシステム事業を強化したことも、その大きな原動力となっています。一方、自動販売機市場では、たばこの販売が自動販売機から店頭での対面販売にシフトしたことにより、需要は極めて低調でした。

海外市場におきましては、欧米では金融危機の影響により金融機関の設備投資が低迷したものの、中国ではその影響が比較的少なく、紙幣整理機や紙幣入金機の販売が好調でした。

Q3 今後、重点的に取り組む施策と当期の業績見込みについて教えてください。

金融市場及び流通市場では、しばらく厳しい状況が続くと考えられます。しかし、この市場環境を構造改革の好機と捉え、開発・生産・販売・保守等すべての機能において革新活動を進め、顧客満足度の向上及び利益創出体質の強化に取り組んでおります。具体的には、コア技術の共有化による開発効率の向上や、未開拓市場向けの製品や環境に配慮した製品の開発、海外部品調達・

海外生産によるコストダウンの促進、さらには高品質の365日24時間保守サービスの提供に向けた保守体制網の確立などの施策に取り組んでまいります。

こうした取組みを継続し、平成22年3月期の連結業績につきましては、売上高1,300億円、営業利益60億円を見込んでおります。

Q4 2011中期経営計画がスタートしましたが、進捗状況はいかがでしょう。

まだ半年が経過したばかりですが、最終年度である平成23年(2011年)度の目標達成に向け、「ビジネス戦略」、「体質強化戦略」、「グループ体制強化戦略」の3戦略を積極的に展開しております。

「ビジネス戦略」では、“海外事業”を成長ビジネスと位置づけ注力しておりますが、残念ながら金融危機の影響を大きく受け、思うような業績拡大には結びついておりません。しかし、アジア地域では、成長のポテンシャルが高い中国などで機械化ニーズの高まりが見られ、欧州においても、市中銀行で偽札排除や紙幣の正損分離が義務化されるなどの追い風が吹いています。それらのニーズに応える高機能製品の開発や、地域ごとに最適化した販売体制の強化などを進めてまいります。また、米国金融機関と共同でシステム製品の開発プロジェクトをスタートしており、海外事業のさらなる拡大に向けた布石を打ってまいります。

基盤ビジネスとなる“国内事業”については、収益性の高い高機能製品の開発や徹底的なコストダウンの実施により収益力を強化してまいります。将来ビジネスとしての“新事業”は、さらなるスピード感をもって育成してまいります。

「体質強化戦略」では、開発革新、生産・調達革新等の構造改革を中心に、利益体質の強化への取組みを続けております。また、「グループ体制強化戦略」につきましても、グローバル化を支えるグループ体制を構築すべく、ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの浸透・徹底を含めたグループ力強化に努めているところです。

Q5 平成22年3月期の中間配当について教えてください。

「連結自己資本配当率1.5%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」との方針に基づき、年間配当金は1株につき33円とさせていただきます。この方針に基づき、当期の中間配当は、予定どおり1株につき16円とさせていただきます。期末配当につきましては17円を予定しております。株主のみなさまにおかれましては、今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

西野秀人

当社グループを支える4つの本部より、主要市場の概況や事業展開、部門目標への取組み状況など、タイムリーなトピックスをわかりやすくお知らせいたします。

グローバルの技術・製品をグローバルスタンダードに

通貨システム機器
事業本部



金融市場

本年4月に発売した新製品、自動精査現金バス<BW-700>は、金融機関の営業店舗で使用される現金管理キャビネットです。オープン出納システム<WAVEシリーズ>と連動し、

帯封紙幣や包装硬貨の出し入れや在高を自動管理することにより、現金出納の手管理をなくすことが可能です。すでに導入されたお客様から、喜びの声が届いていますので、以下にご紹介いたします。

導入事例ご紹介

自動精査現金バス <BW-700>

管理者の声

金融機関にとって、現金管理は最も厳正化を求められる基本業務です。そのため、可能な限り機械化を進めてきましたが、唯一、手管理が残っていたのが、金庫や従来タイプの現金バス内の現金でした。これらの処理が自動管理できるとの提案を受け、このたび本製品を導入いたしました。人目につき、履歴が残る状態で現金を管理できるため、管理側の安心感は大きいですね。

窓口担当者の声

お客様から大口現金の出金依頼があった場合、出納担当者のところに行って出金してもらっていましたが、本製品の導入により、自分でできるようになりました。お客様をお待たせせず、窓口業務に専念することができ、よりよいサービスがご提供できるようになったと思います。



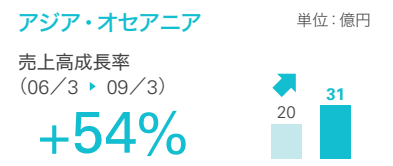
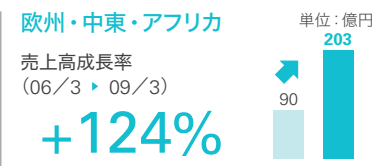
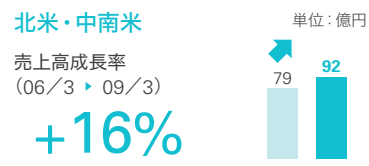
海外市場

海外市場は、「2011中期経営計画」の中で成長市場として位置付けられており、現在海外売上高比率30%の達成に向けて、本部一丸となって取り組んでおります。ここ4年間の海外売上高の推移を見ると、北米に代わって欧州が主要市場として台頭し、海外市場の伸びを支えています。

当上半期は、これらの主要市場が金融危機の影響を強く受け苦戦しておりますが、代わって経済成長著しい中国における伸び率が顕著です。

※本コーナーに記載しております数値等は、当社グループの海外販売状況の概要をご理解いただくための参考情報であります。

海外地域別販売状況について



金融機関の店舗における運転資金効率化のため、窓口用紙幣入出金機の需要が高まっています。また、カジノ市場では、カジノKIOSKの販売が伸びています。

金融危機の影響により当上半期は苦戦しているものの、近年の業務の厳正化・効率化、偽造紙幣の排除、紙幣の正損分離に対するニーズの高まりを受け、過去4年間で販売は大きく増加いたしました。

東アジア、特に中国では、国内需要の伸びに応じ、紙幣整理機や紙幣入金機の販売が好調に推移しています。

遊技市場におけるシェア拡大に向けて

自動サービス機器 事業本部

対象市場

- 遊技
- 自動販売機
- その他

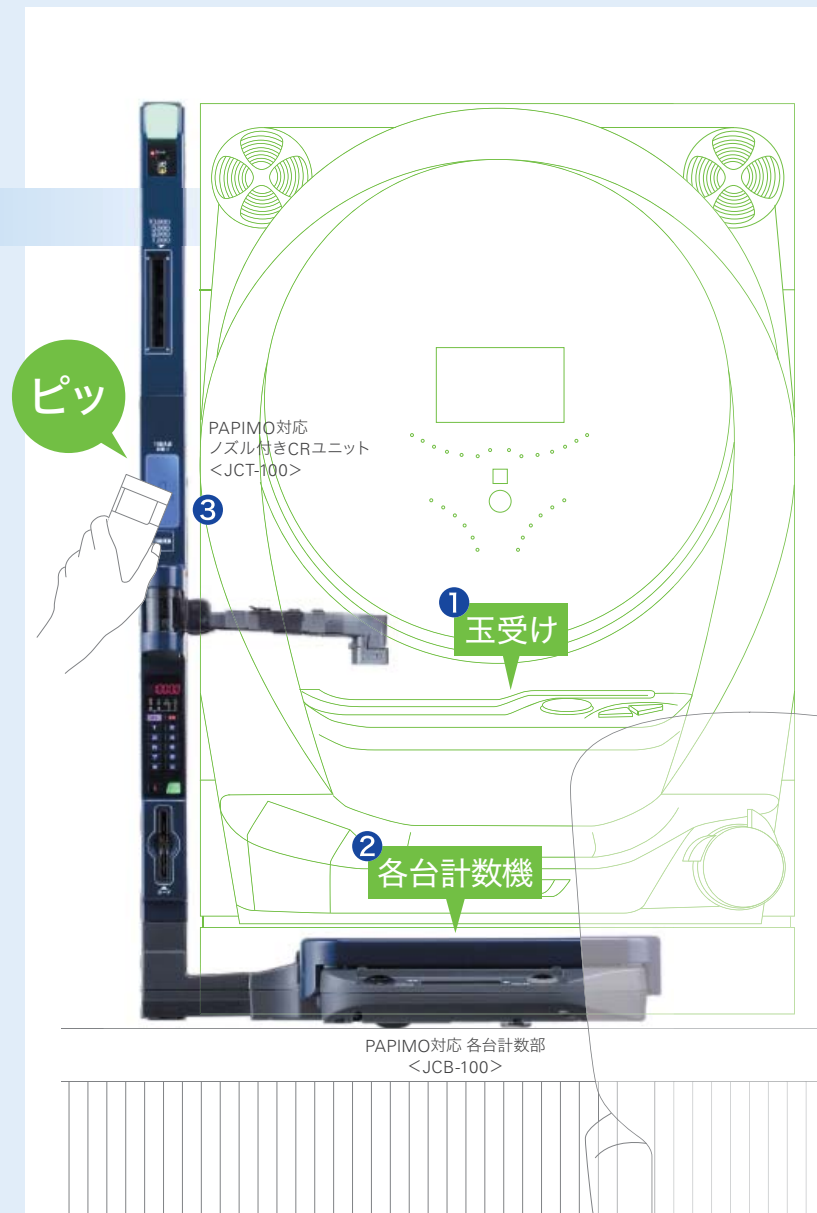
市場別売上高比率



遊技市場

当上半期の遊技市場は、市場の活性化傾向が見られ、ここ数年低迷していた設備投資意欲が回復をみせています。それに伴い、当社グループの遊技市場向け販売状況も、順調でありました。

特に、これまで通常1玉4円だったパチンコ玉を、1円、2円など、低い価格設定で貸し出す動きが顕著になり、それに伴う管理システムのニーズが高まっています。つまり、4円の台と1円の台は、貸玉代金も景品払出しも別管理する必要があるため、これらを自動化できるシステムがホール経営の効率化に役立ちます。「景品管理POS」、「各台計数機」、「会員管理システム」等の製品需要が見込まれますので、グローリーグループの総力を結集し、ホール経営を支える総合提案力を発揮してまいります。



PAPIMO対応ICカードシステム G8 PAPIMO

その場ですばやく各台計数。ケータイ1つで再プレイ。 新しいスマートスタイル G8 PAPIMO 誕生。

各台計数の方法

1. お金を投入すると、パチンコ玉(貸玉)が玉受けに流れ出て来ます。(①)
2. プレイします。
3. 大当たり時には、台ごとに設置された「各台計数機」(②)が出玉をカウント。カウント結果を「貯玉」として記録し、次回の再プレイに使用することも可能です。

ケータイ再プレイの方法

1. ケータイを③の読取部にかざした後、③の「再プレイ」ボタンを押し、貯玉情報を呼び出します。
2. 「貯玉」が玉受けに流れ出て(①)、プレイが再開できます。

※ 本システムの利用には、IC対応携帯電話と会員登録が必要です。

ご存知でしたか？

実は、パチンコ店内のいろんな場所で、グローリー製品が活躍しているんです。

パチンコをされない方にはわかりにくい分野ですが、近年パチンコホール運営は、以前に比べると飛躍的にハイテク化が進んでいます。例えば、現金だけでなく、ICカードや携帯電話でプレイできたり、台の横にある玉貸し機にお札を入れれば、台の間や裏に組み込まれた紙幣搬送システムの中を紙幣が流れ、自動で金庫納入されたり。運営面でもシステム化が進み、会員管理システム、チェーン店の売上金を一元管理するシステムなどが普及しています。そのような、ハイテク店舗経営を支えているのが、グローリーです。

どんなグローリー製品があるの？

当社グループでは、パチンコ台そのものは製造していませんが、パチンコ台を取り巻く周辺機器を主要製品としています。例えば、プレイする際に使用する「玉・メダル貸し機」、プレイ後に獲得した玉やメダルをカウントする「玉・メダル計数機」、「景品払出機」、「両替機」、そして、目に見えないところでは、「紙幣搬送システム」、「売上管理システム」、会員情報の管理やイベント情報の発信ができる「会員管理システム」などがあります。そして、上記の新製品G8 PAPIMO。店内から玉箱が消えることにより、お客様がより安全・スムーズに店内を移動できるようになり、従業員も重い玉箱の運搬業務から解放されます。スマートさだけでなく、心地よさでもご好評をいただいております。

自動サービス機器事業本部
事業企画部 事業企画グループ
グループマネージャー

熊谷 定子



世界で戦える品質・コストへ

生産統括本部



上席執行役員
生産統括本部長
石堂 知明

当本部は、当社グループの生産・調達機能を統括する組織です。グローバル生産体制、特にアジア地域における調達及び生産拠点を活用し、世界を相手に戦える高品質・ローコストを実現することはもちろん、世界規模に広がる事業展開に合わせて生産の

現地化を推進することも、世界中のお客様に喜んでいただける製品をスピーディに提供するための重要な企業戦略の一つです。フィリピン、ドイツ、中国での現地生産に加え、アメリカでも一部最終組立を実施するなど、よりお客様に近いところで生産することにより、フレキシブルで効率のよい生産体制構築を加速させてまいります。

一方、日本国内では、国内向け製品の生産とともに、マザー工場としてコア技術や新製品の開発、生産管理や技術支援を行い、海外生産拠点に対するトータルサポートを実施してまいります。

ドイツ

- ① Standardwerk Eugen Reis GmbH

平成16年7月に買収し、子会社化したライスグループの開発・生産拠点を活用し、ライス製品と欧州向けグローリー製品の製造を行っています。



中国

- ② GLORY IPO Asia Ltd.
③ 光栄華南貿易(深圳)有限公司

中国現地メーカーへの発注業務と、現地調達した部品の品質管理を、それぞれ担当。より低コスト・高品質な部品調達に貢献しています。

- ④ 光栄電子工業(蘇州)有限公司

中国市場の急成長に備え、第二工場を建設
平成21年7月、第二工場が完成し、稼働を始めました。急速に拡大する中国市場向けの紙幣整理機、小型紙幣計算機のほか、日本国内向けのレジ釣銭機や遊技市場向け製品のユニット等の生産にも対応すべく、体制を強化いたしました。



グローバル生産・調達拠点

- 製造拠点
- 調達拠点
- 金融市場
- 流通市場・交通市場
- 自動販売機市場
- 遊技市場

生産従事者数
● ……100人 ● ……100人未満

アメリカ

- ⑧ GLORY(U.S.A.) INC.

現地のニーズに合わせた紙幣入出金機の最終組立を実施しています。



シンガポール

- ⑦ GLORY MONEY HANDLING MACHINES PTE LTD

販売拠点としての役割を担いながら、電子部品等の調達も担当しています。



フィリピン

- ⑥ GLORY (PHILIPPINES), INC.

主に、海外市場向けのATMユニット(OEM製品)生産や部品調達を担当しています。



⑤ 日本

関西エリア

- 本社工場
- グローリー機器(株)
- 播磨グローリー(株)
- グローリーテック(株)
- グローリーAZシステム(株)



本社工場

関東エリア

- 埼玉工場
- グローリーエンジニアリング(株)
- グローリーFSM(株)



埼玉工場

埼玉工場を拡張

流通市場向けの主要製品であるレジ釣銭機等の生産拡大に対応し、工場面積を約2倍に拡張しました。また、完成製品の他、海外調達部品、ユニットの保管・配送拠点としての機能も備え、物流業務の効率化や運送コスト・CO₂の削減につながっています。

保守統括本部

当本部は、全国約100ヶ所、1,300名のスタッフが日々展開する、グローリー製品の保守業務を統括しています。北海道から沖縄まで、どの地域のお客様にも同じ保守品質をご提供するために、保守スタッフ

一人ひとりの技術力向上は欠かせません。「安心・確実・スピード」をスローガンに、日々研鑽を積み重ねる保守スタッフの活動状況をご紹介します。



豪雪の中、お客様の「ありがとう」を聞くために

秋田営業所から、北東へ車で約2時間。青森との県境にある秋田県大館市は、人口8万余人、県北部の政治・経済・文化の中心都市です。湯煙たなびく温泉郷が点在し、十和田湖へもほど近いところに位置しますが、日本屈指の豪雪地帯である同地の冬は厳しく、12月に入れば雪一色

の厳しい毎日が続きます。北東北3県の要衝の地である同市には、金融機関、大手スーパーなども多く、秋田営業所では、保守スタッフがローテーションで市内に駐在し、保守対応を実施しています。



ある1日のスケジュール

9:10	1日の段取りチェック後、現場へ 事務所代わりのホテルで、1日の予定を確認。倉庫代わりの社用車には、どんな機種の点検にも修理にも対応できるよう、さまざまな修理機材を積み込んでいます。アイスバーンに気をつけながら、いざ出発。
9:30	定期点検作業 まずは、市内のスーパーへ。今日は、売上金入金機の定期点検です。お客様から、普段の使用で不具合や気になる動作がないかどうかをヒアリングしたあと、点検を実施。結果説明を行います。これらお客様とのコミュニケーションが、故障を減らすためにとても重要です！
10:10	急な修理依頼が発生 コールセンターより、急な修理連絡が入る。携帯電話で「受付システム<G-Cure>」にアクセスし、受付内容、顧客情報、エラー内容等を確認。現在の点検が終わり次第、すぐ現地に向かうことにする。
14:20	次の点検先へ 修理が無事済み、遅めの昼食のあと、町のたばこ店、金融機関等の点検作業に回る。たばこ販売機、WAVEなど、5機種の点検を実施。
18:10	ホテルで事務所業務を実施 飛び込み修理案件2件を含め、本日の業務はすべて終了。ホテルに備付けのデスクで事務処理を行う。
19:30	業務終了 雪で転ばないように気をつけながら、夕食のため外出。「明日も頑張ろう！」



秋田営業所
シニアテクニカルスタッフ

佐藤 昌弘



駐在を経験し始めてから、以前に比べ現場での対応力が上がったことを実感しています。今日は、修理先のたばこ店の方に「グローリーさん、対応早いね。」と言っていました。お客様のそんな一言ひとことが日々の業務を行う上での励みになっています。事務所にいれば、先輩に頼ることもできますが、駐在だとすべて一人で判断し、解決しなければいけない。それが、頑張るところであり、その大きな達成感につながっています。



グローリーヒール

GLORY PEOPLE 2

製品が誕生し、お客様のところに届くまでには、さまざまな感動や苦労があります。このコーナーでは、ビジネスの最前線にいる社員がとっておきのエピソードを語ります。



自書式投票用紙分類機
<GTS-500>

もう一つの選挙戦

「自書式投票用紙分類機」を支えるエンジニアたち

平成21年8月末、第45回衆議院議員総選挙が実施された。マスコミ各局は、政権交代の文字とともに候補者たちの熱い選挙戦を繰り返し報道していたが、各市町村でも、もう一つの選挙戦が繰り広げられていた。それは、一票の誤りもなく正確に、スピーディに投票結果を公表すること。一端を担ったのが、当社製「自書式投票用紙分類機<GTS-500>」。毎分600枚というスピードで手書き文字を読み取り、次々と分類する。実に、人の40倍*1の速度である。○×のみを認識した初代機から進化し、手書き文字の読取りと業界最速分類を実現した<GTS-500>誕生の裏には、10年を超える歴代エンジニアたちのあくなき追求があった。

*1 当社シミュレーション結果による。

手書き文字認識技術とは？

手書き文字認識技術について、開発を担当した大西は、「手書き文字の認識が印刷文字に比べて難しいのは、人によってクセや特徴が違う点。人は、『あ』という字を一度

覚えると、多少違っていても『あ』と読めますが、応用力のない機械には読めない。全部『あ』ですよと機械に教えることが、認識性能を高めるために必要でした。」と説明する。「そのために、とにかく大量の手書き文字を集めなければいけない。そこで、社員とその家族にお願いし、文字を書いてもらいました。その量は、みかん箱で16箱以上。漢字、ひらがな、カタカナ等、延べ約120万個、7,000字種。すべてに目を通して誤字を除去。大変な作業でした。」

文字認識エンジンの完成後、大西はデモや選挙立会いで全国各地を飛び回る。そして3年後。ついに、国内初の手書き文字対応投票用紙分類機<GTS-200>が誕生した。「完成を喜んだのもつかの間。今度は参議院選挙の比例区が非拘束名簿式*2になりました。分類パターンが大きく増え、現行の4段スタッカでは到底足りない。そこで生まれたのが10段スタッカの<GTS-300>です。」

*2 有権者が、政党名だけでなく、候補者名でも投票できる方式。

高速搬送技術を生んだメカチームの連携プレイ

一方、投票時間が夜8時まで2時間延長された。開票作業効率化に対するニーズがさらに高まったが、手書き文字をいくら高速で読み取っても搬送スピードが伴わないと処理速度は上がらない。高速集計を可能としたのは、高度な搬送技術があってこそのことだった。<GTS-500>の搬送部の開発を担当した亀井は、「歴代担当者の苦労の集大成がこの<GTS-500>です。」と話す。



R&D統括部 新事業推進部

大西 昌利

<GTS-200/300> 手書き文字
認識技術の開発を担当。

GLORY PEOPLE 2

「<GTS-300>の後、スタッカ数20段の後継機誕生に向けたプロジェクトがスタートしました。いろんな構想を練ったが、それを実現する納得のいく技術にたどり着けない。焦る日々が続きました。」

「そんな時、事業推進役の部長が『この技術を使ってみては?』と提案してくれた。それが、“紙葉類90°方向転換技術”^{*3}です。実験機で確認したところ、驚くような動きだった。こんなすごい技術が、まだどの製品でも使われず、先行技術として会社に温めてあったんです。会社にこんな技術があった幸せ。その存在を、アンテナを張って伝えてくれる人がいた幸せ。技術者として、本当にありがたかった。今振り返ると、<GTS-500>誕生の起点はここだったな、と思います。」

平成18年、初めての社外デモ。圧倒的なスピードで投票用紙を分類していく様子に、人々から驚きの声が上がった。「やった!と思いましたね。技術者冥利に尽きるというか…。間近で、自分の開発した製品が人に感動を与えながら動いている。充実感と感謝の気持ちでいっぱいでした。」

<GTS-500>の成功を確信した瞬間だった。

紙葉類90°方向
転換技術とは?

用紙の進行方向が、ここで90°転換!
これがグローリーの技術です。

*3 当社は、本技術について、特許権を取得しております。

スタッカ



ある選挙管理委員会での開票風景

製品を生み出す感動をともに

こうして、本年8月の衆議院議員選挙では、計850余台の当社製投票用紙分類機が活躍した。

「分類機ばかりが目立ちますが、公示から投票日までのわずかな期間に、技術者、営業、保守、支店スタッフ、選管の方々…社内外の多くの人々が連携して、確実にスピーディな集計に心を注ぎます。まさにチームプレイです。」

「1日しか使わない製品。しかも、ちゃんと動いて当たり前。そんな緊張感が体に染み付いて、今の仕事にも活かしています。テマリリーダーとして私が体感できたような感動を、今後は若手設計者・評価担当者にも与えてあげたい。自分が作った製品が動いている風景を見て、作り上げた喜び、感動をともに分かち合えたら…。そう思いますね。」
そう語る亀井の目は輝いていた。

通貨システム機器事業本部
開発統括部
設計三部

亀井 孝司

<GTS-500>開発のテマリリーダーとして、メカ設計を担当。

セグメント
情報



貨幣処理機及び貨幣端末機

金融市場: 業務厳正化・効率化に対するニーズは依然強いものの、金融危機の影響による設備投資の抑制などにより、前年同期に比べ、OEM商品である窓口用入金システムユニットの販売は低調でありました。

海外市場: 設備投資の抑制傾向が強く、OEM商品であるATM用紙幣入金ユニット、窓口用紙幣入出金機、紙幣整理機等の販売は大きく減少いたしました。

流通市場: 個人消費低迷による流通業界全体の業績悪化の影響により、新規出店の抑制傾向などがみられ、主要製品であるレジ釣銭機や小型入金機の販売は低調でありました。

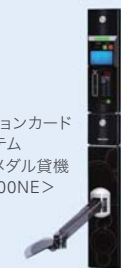


海外流通市場向け
紙幣入出金機
<RBW-10>

自動販売機及び自動サービス機器

自動販売機市場: 前年同期にみられた成人識別機能付きたばこ販売機の需要が終息したことに加え、たばこの販売が自動販売機から店頭での対面販売にシフトしたことにより、たばこ販売機の需要が激減いたしました。

遊技市場: パチンコ店における人気遊技台の導入や、従来に比べてプレイ代金を低く抑えた低貸玉営業の普及により市場の活性化傾向がみられ、カードシステムの販売は順調に推移いたしました。さらに、平成20年8月に買収したクリエイションカード株式会社が当市場での業績向上に寄与いたしました。



クリエイションカード
NEOシステム
台間高額メダル貸機
<JMM-100NE>

その他の商品及び製品

主要セグメント以外の機器及び当社グループ会社以外から仕入れた商品やサプライ品等であり、鍵管理機等のセキュリティ関連商品の減少により、前年同期に比べ販売は減少いたしました。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末 平成21年9月30日 現在	前期末 平成21年3月31日 現在		当第2四半期末 平成21年9月30日 現在	前期末 平成21年3月31日 現在
資産の部			負債の部		
流動資産	121,666	121,968	流動負債	37,498	41,796
現金及び預金	42,548	40,609	1 支払手形及び買掛金	11,849	15,138
1 受取手形及び 売掛金	28,735	31,534	短期借入金	11,183	11,872
有価証券	16,508	13,188	未払法人税等	929	246
商品及び製品	13,081	14,380	賞与引当金	3,423	3,552
仕掛品	6,060	4,911	その他	10,111	10,985
原材料及び 貯蔵品	5,111	4,998	固定負債	8,300	7,825
その他	10,025	12,937	退職給付引当金	3,056	2,960
貸倒引当金	△ 405	△ 592	その他	5,243	4,864
固定資産	72,815	74,829	負債合計	45,798	49,621
有形固定資産	37,336	37,478	純資産の部		
無形固定資産	6,625	7,421	株主資本	149,390	147,640
のれん	3,108	3,535	資本金	12,892	12,892
その他	3,517	3,886	資本剰余金	20,629	20,629
投資その他の資産	28,853	29,929	利益剰余金	118,819	117,068
投資有価証券	14,927	15,569	自己株式	△ 2,951	△ 2,951
その他	16,390	16,804	評価・換算差額等	△ 707	△ 463
貸倒引当金	△ 2,464	△ 2,444	その他有価証券 評価差額金	△ 178	△ 12
2 資産合計	194,481	196,797	為替換算調整勘定	△ 529	△ 451
			2 純資産合計	148,682	147,176
			負債純資産合計	194,481	196,797

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 (累計) 平成21年4月 1日から 平成21年9月30日まで	前第2四半期 (累計) 平成20年4月 1日から 平成20年9月30日まで
売上高	64,139	74,822
3 売上原価	41,902	46,470
売上総利益	22,237	28,352
4 販売費及び一般管理費	19,594	21,504
営業利益	2,643	6,848
営業外収益	1,304	829
営業外費用	180	431
5 経常利益	3,767	7,246
特別利益	416	43
特別損失	529	351
税金等調整前四半期純利益	3,653	6,938
法人税等	1,430	2,236
少数株主利益	—	40
四半期純利益	2,223	4,661

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

	当第2四半期 (累計) 平成21年4月 1日から 平成21年9月30日まで	前第2四半期 (累計) 平成20年4月 1日から 平成20年9月30日まで
6 営業活動による キャッシュ・フロー	8,459	△ 5,515
7 投資活動による キャッシュ・フロー	3,273	△ 11,611
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,761	△ 2,348
現金及び現金同等物に係る 換算差額	80	35
現金及び現金同等物の 増減額(減少△)	10,052	△ 19,441
現金及び現金同等物の 期首残高	42,998	66,111
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	648	—
現金及び現金同等物の 四半期末残高	53,699	46,670

1 受取手形及び売掛金、支払手形及び買掛金

売上高及び生産高の減少により、いずれも減少しました。

2 自己資本比率

資産合計が減少し、純資産が増加した結果、自己資本比率は74.8%から76.5%にアップしました。

3 売上原価

コスト削減を進めたものの、売上高の減少により売上原価率はアップしました。

4 販売費及び一般管理費

コスト削減の徹底により、販売費及び一般管理費は

減少しましたが、売上高の減少により売上高販売管理比率はアップしました。

5 経常利益

保険戻戻金、為替差益などの営業外収益が発生し、経常利益は営業利益を上回りました。

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益、法人税等の還付等により、営業キャッシュ・フローは好転いたしました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出はあったものの、投資有価証券の売却及び償還によりプラスとなりました。

会社の概要 (平成21年9月30日現在)

商号 グローリー株式会社
GLORY LTD.
設立 昭和19年(1944年)11月27日
資本金 12,892,947,600円
ホームページ <http://www.glory.co.jp>
従業員数 3,540名(連結5,840名)

事業所

本社・本社工場	〒670-8567 兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号 TEL: 079(297)3131(代表) FAX: 079(294)6233
東京本部	〒101-8977 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX TEL: 03(5207)3100
品川事業所	〒141-8581 東京都品川区大崎五丁目4番6号 TEL: 03(3495)6301
御着事業所	〒671-0234 兵庫県姫路市御国野町国分寺67番地 TEL: 079(253)9360
埼玉工場	〒347-0004 埼玉県加須市古川二丁目4番地1 TEL: 0480(68)4661
支店等	7支店: 東北支店(仙台)、東日本支店(さいたま)、 首都圏支店(東京)、東海支店(名古屋)、 近畿支店(大阪)、中四国支店(広島)、 九州支店(福岡) 姫路物流センター・姫路パーツセンター 41営業所・25出張所・3サービスセンター

役員一覧

取締役	代表取締役会長 代表取締役社長 取締役 取締役 取締役 取締役 社外取締役 社外取締役	尾西 上野 壽男 牛野 尾秀 俊一 瀨野 允政 重和 松岡 則広 道機 尾上 伯照 佐々木 宏 新島
-----	--	--

監査役	常勤監査役 常勤監査役 社外監査役 社外監査役	中尾 塚 良 幸 安波 幸 竹平 和 彦 田 佑 一
-----	----------------------------------	-------------------------------------

執行役員	執行役員副社長 執行役員副社長 専務執行役員 専務執行役員 専務執行役員 常務執行役員 常務執行役員 常務執行役員	牛尾 允 俊 瀨野 則 重 松岡 引 一 船谷 昌 弘 一 上下 和 尾 松 下 明 田 中 修 西 武 宣
------	--	---

上席執行役員	吉岡 徹 石堂 知明 太田 幸一 氣賀澤 清司 山口 義行 廣田 泉	執行役員	宮永 文 夫 新田 誠 二 小原 馨 郎 岸 一 郎 関野 博 一 村 上 憲 生 福井 宏 明 三井 高 史
--------	---	------	--

グループ会社

- 印は連結子会社
- 国内製造系(計10社)
● グローリー機器株式会社
● 播磨グローリー株式会社
● グローリーAZシステム株式会社
● グローリーテック株式会社
グローリーシステムクリエイト株式会社
グローリーエンジニアリング株式会社
グローリーフレンドリー株式会社
グローリーメカトロニクス株式会社
グローリーFSM株式会社

- 国内販売系(計9社)
● 北海道グローリー株式会社
● グローリーサービス株式会社
● グローリーIST株式会社
● グローリーナスカ株式会社
● 株式会社グローリーテクノ24
● クリエイションカード株式会社
グローリーF&C株式会社
株式会社日本決済情報センター

- 海外現地法人(計12社)
● GLORY (U.S.A.) INC.
● GLORY Europe GmbH*1
● GLORY MONEY HANDLING MACHINES PTE LTD
● Standardwerk Eugen Reis GmbH
● Reis Service GmbH
● 光栄電子工業(蘇州)有限公司*2
● 光栄国際貿易(上海)有限公司*2
GLORY (PHILIPPINES), INC.
GLORY Cash Handling Systems (China) Ltd.
GLORY IPO Asia Ltd.
光栄華南貿易(深圳)有限公司
GLORY France

*1 GLORY Europe GmbHは、平成21年8月20日付でGLORY GmbHを吸収合併いたしました。
*2 光栄電子工業(蘇州)有限公司及び光栄国際貿易(上海)有限公司は、平成21年度より当社の連結子会社となりました。

なお、当社は、平成21年9月1日付で当社の100%子会社でありましたマルエスGT株式会社の全株式を譲渡いたしました。

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

発行可能株式総数 150,000,000株
発行済株式の総数 69,838,210株
株主数 7,662名(前期末比450名減)

大株主	株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,182	6.0
	日本生命保険相互会社	4,058	5.8
	全国共済農業協同組合連合会	3,082	4.4
	龍田紡績株式会社	2,939	4.2
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2,541	3.6
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,424	3.5
	尾上 壽男	2,150	3.1
	株式会社三井住友銀行	2,100	3.0
	尾上 勝彦	1,927	2.8
	第一生命保険相互会社	1,715	2.5

